

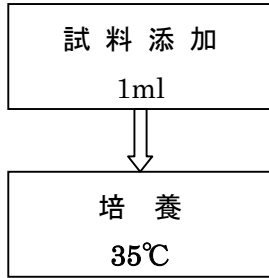
一般細菌用 SensiMedia 使用説明書

マイクロバイオ株式会社

1. 特徴

この SensiMedia は、検体中の一般細菌を迅速に検出できるようにしたものです。

2. 検査の手順



試料添加

SensiMedia のキャップを開け、試料を 1ml 添加します。キャップを締めて、インキュベーターに入れます。

培養温度

35°Cで培養してください。

3. 判定基準

標準菌株による特性は下図に示すとおりです。この特性を参考にして、試料を用いてプロトコルを設定してご使用ください。24 時間程度経過後でもセンサーが青色のままであれば、一般細菌（カビを除く）は通常 陰性と判断できます。陽性のときは、センサーが黄色透明になります。

